

大分都市圏ビジョン31事業 での進め方は

～積極的に推進していく～

の基準及び判断は。
31事業での優先順位

質

31項目目の連携協約項目に基づき、本市が抱える諸課題を解決する一つの方法として、大分市並びに関係する連携協約がなされた31事と進め方は。

答
市長

大分市を中心とした大分都市圏連携協約がなされた31事と進め方は。

質



みやなりあきよし
宮成昭義

市民クラブ

市民病院における地域医療構想 での考えは

～患者の状態に応じ適切な医療を～

協定項目に順位はつけていませんが、専門部会で調査や情報収集が行われますので、今後それを見て判断していきます。

答
地域創生課長



訪問看護に向かう看護師

地域医療構想は将来の医療ニーズを客観的データにより見通し、一定の方向性を示した

答
病院事業管理者

地域医療構想とできるだけ整合性のとれた形で地域の中核病院における適正な医療の提供と在宅医療の推進を目指します。

大分県が策定する地域医療構想について、豊肥医療圏では病床数を913床から608床が適切であると示されているが、市民病院としての考えは。

指針であることや、病床削減ありきでなく、患者の状態に応じた医療を切れ目なく提供するため、医療機能をいかに充実させていくかという視点が重要であることが、この構想案を承認しました。

質

工事進行中の下山片島線の現状での進捗状況は。

質

国に対し、各機関を通じて予算を希望し、早期完成に向け努めます。

答
建設課長

下山片島線の進捗状況は

～計画どおり達成できるか懸念～



あか みね てる ひろ
赤峰 映洋

三岳会

具体的に現在計画はしていませんが、犬飼町は大分市に大変近く通勤圏内ですので、総合的に判断して検討していくたいと考えます。

答
建設課長

ける意味で、重要な施策である。大分市に一番近い犬飼町に市主導の宅地造成をして、本市に家を建ててもらい定住してもらう努力をしては。

住宅団地造成で定住促進は、本市において人口減に歯止めをか

犬飼町に宅地造成を

～総合的に検討したい～

質



犬飼のまちなか

図書館と資料館の併設は、陳情書も提出されていますので、併設も含めて検討していきたいと考えます。

答
社会教育課長

歴史民俗資料館は手狭であり、図書館の建設も予定されているが、図書館と歴史民俗資料館の併設を考えてみては。

質

文化財の保存管理は

～施設の整備を検討～

答
社会教育課長

現任の4名で十分ではなく、できれば増やしたい要望はあります。

文化財を担当する職員の数は現在4名ということだが、この職員数では管理に無理があるのではないか。

質



旧大恩寺小学校に保管されている文化財

単式のほうが、当初費用がかからないとの判断でしたが、今後は後年度にわかる形で残していくよう検討します。

答
市長

平成31年度までに複式簿記へ移行する予定です。

答
環境衛生課長

今後の会計処理、単式簿記では将来的な費用の記録ができないので、早期の複式簿記での会計処理を。

質

太陽光発電の会計は

～複式簿記への移行を～